

研究課題 1 が優先課題 17（労働生活の質の向上とヘルスプロモーション）に分類されるもの

名前	所属機関	研究課題 1			研究課題 2 (優先課題番号↓)			研究課題 3 (優先課題番号↓)		
		課題名	58大項目							
阿部 真雄	労働科学研究所	組織的健康基盤の整備	8	9	31	ストレスマネジメントとしての「ゆとり」と休養	17	表現技法によるライフアンカーのサポート	1	
嵐谷 奎一	産業医科大学産業保健学部	特定建築物の環境状態と従業員健康度についての調査・研究	33	34		家庭内品中化学物質リスク評価に関する総合研究				
井上 幹夫	九州電力㈱	企業の健康診(がん検診を含む)、健康指導は役に立っているか	18							
内海 和久	産業医大産業保健管理学研究室	健康管理に係わる個人情報等への企業、労働者、産業保健職それぞれ在り方	1	13	35	過労死等における事実内容への産業医介入の程度と責任範囲		産業医の権限、義務に関する法律面での考察		
岡崎 勲	東海大学医学部地域保健学	職域における代謝症候群の疫学と予防	8	10	11					
岡本 希	奈良県立医科大学衛生学教室	職域における口腔衛生習慣および生活習慣と慢性疾患有病率との関連	11							
小林 祐一	HOYA株式会社グローバル本社	健康診断データの時系列的検討	10	11		メンタルヘルスマネジメント	3	労働安全衛生マネジメントシステムによる労働安全衛生活動	15	
佐伯 覚	産業医科大学ハビリテーション医学講座	障害者の復職支援システムの開発	13	27	28	障害者の就業能力の評価	17			
澤田 亨	東京ガス株式会社	身体活動と生活習慣病	11	45		肥満と生活習慣病	17			
零石 聰	大阪大学大学院歯学研究科	労働者のライフスタイルと口腔保健との関連性	10	11	45	産業ストレスと口腔保健との関連性	3			
嶋田 和人	独立行政法人宇宙航空研究開発機構筑波宇宙センター健康増進室	事業所の禁煙化	11			宇宙飛行士の健康管理	12			
須賀 万智	聖マリアンナ医科大学	糖尿病の疾病管理を支援するシステムの構築	10	45		ポピュレーションストラテジーを支援するシステムの構築	17	検診結果の評価手法の開発	17	

武田 透	労働衛生コンサルタント事務所オーケス	労働者の自律的健康管理に関する研究	9	10	11			
津田 徹	津田内科病院	睡眠時無呼吸症候群	26	11	10	じん肺	12	
徳弘 昭博	労働福祉事業団吉備高原医療リハビリテーションセンター	脳血管障害者の職業復帰に関するガイドラインの作成	13			全国脊髄損傷データベースの作成		
南都 伸介	関西労災病院循環器科	労働の過重負荷と脳心疾患突然死	8	11	25			
八谷 寛	名古屋大学	職域における生活習慣病予防に関するコホート研究	11	45	9			
埴岡 隆	福岡歯科大学	労働生活の質の向上に口腔保健は寄与できるか	11	14	45	口腔の炎症と生活習慣との関連性	17	
早川 和生	大阪大学大学院医学系研究科	中高年齢に達した双生児の比較から見た労働ストレスと健康度の研究	55	56	32			
原 報	内科原クリニック	肥満症と高脂血症の分類別頻度と飲酒について	11	10		運動習慣(殆どしない/時々/アスリート)と生活習慣病(癌を含む)	17	
春名 由一郎	障害者職業総合センター	難病患者の就労支援	13	33	41	障害がある人の職場での合理的配慮	17	
東山 正子	YKK健康管理センター	ダイエット、禁煙	10	11		コレステロール改善教室	17	
日_秀樹	三洋電機連合健保健康医療センター	医療費からみた生活習慣病	10	14	45	職域における糖尿病の一次予防	12	
藤井 香	慶應義塾大学保健管理センター	医療従事者の結核検診とQuanti FEROP-TB	10	37	12	骨密度とNTX	6	
三廻部 肇	日産自動車健康保険組合	産業保健活動の休業 医療機関受診日数に与える影響	10	37	39			
溝上 哲也	九州大学	生活習慣病の予防（がん、糖尿病）	11			室内環境	17	
三輪 祐一	(財)東京都予防医学協会	労災二次検診の有効性について	10	38	45	乳がん検診の有効性について	6	
百瀬 義人	福岡大学医学部衛生学教室	農業従事者の労働と健康	4	31	40	農業機械の安全使用に関する研究	11	

大和 浩	産業医科大学産業生態科学研究所労働衛生工学	職域における喫煙対策	11	21	18	実践的な作業環境改善の手法の確立とリアルタイムモニタリングによる評価	14	作業環境中の吸入性物質の生体影響予測	7
吉野 浩一	横浜銀行健康管理センター	口腔疾患の実態調査と歯の喪失リスクの解析	10	11	45				